

漢方 小児科 婦人科 内科 産科
浮田医院
だより



第 97 号
医療法人 せゝらぎ会
発行所：浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島市安曇川町末広3丁目28
TEL 0740-32-3751
FAX 0740-32-3795

ホームページ：<http://www.ukita.gr.jp>
e-mail: kanpou@ukita.gr.jp

発行日：2012年10月5日(金)
発行者：浮田 徹也

漢方薬のよさ(97)

めまい



和田 啓十郎

とても過ごしやすい季節になりました。一〇月は世界中でお祭りです。京都の時代祭や鞍馬の火祭りや瑞饋祭、滋賀の大津祭、大阪の岸和田だんじり祭り、和歌山の熊野速玉祭、石川のほづらひ祭り(白山)、香川の金刀比羅宮例祭、愛媛の西条祭り、長崎の壱岐神楽、韓国の世界花火祭り、ミュンヘンのオクトーバーフェスト(ドイツ)、サラゴサのピラール祭(スペイン)、リッツのウアファアラナー年の市(オーストラリア)、キリスト教文化圏のハロウィーン、イスラム教文化圏の巡礼ユダヤ教文化圏の仮庵の祭り(スコット)や過越しの祭り(ペサハ)や七週の祭り(シヤブオット)(ユダヤ三大祭り)、インドのデワリ(光の祭)やヒンドゥー教の秋祭りのナヴァラトリなど多くの祭りがあります。中でも踊って歌って飲んでライブ演奏を聴いて、多くの知り合いを作り、語り合っ楽しんで、ミュンヘンのオクトーバーフェストは楽しい祭りです。毎年九月下旬から

一〇月上旬にかけて行われる。期間中六〇〇万人の人が訪れ、この時期だけで国内のビール年間生産量の約三〇%が消費される、世界最大のビール祭りとして有名。ミュンヘン西部「テレージエン・ヴィーゼ(Theresien Wiese)」という四二ヘクタールもある巨大な敷地が会場で、そこに設営されたミュンヘンの六つの主要な醸造所が出す十四の大型のビール(ビアホール)と十六の中小の



オクトーフェスト ミュンヘン ドイツ

めまいのお話です。

突然めまいに襲われたら？脳梗塞かな？脳卒中かな？・・・などと不安になりませんか？でも脳の異常が原因のめまいは全体の数パーセントにすぎません。耳の異常(耳は体のバランスを保つ機能がある)や血圧変動(高血圧や低血圧)や不整脈やストレス(肩こり、頭痛、悪心・・・)や疲労がほとんどです。でも、危険なサイン(脳梗塞など)は、手足の痺れや麻痺(多くは左右いずれか)、物が二重に見える、ロレットが回らない、物が掴まってもふらついて立てない或は歩けない・・・などです。

テントでこの祭のために特別に醸造されたビールがMaßと言うリットルサイズのヨッキで振舞われるほか、移動遊園地なども併設され、メリーゴーランドも登場する。六〇〇〇〜七〇〇〇席もある大テントの中だけでは足りず外にも数千席が用意され、期間中はこれらの席が朝から晩までずっと満員状態になるほど盛況になる。ビールのつまみは定番ブレッツェル、鶏のグリル、レーバケーゼなど肉類。外国人観光客にも人気のあるイベントで、日本からも多くの観光客が訪れる。ルートヴィヒ一世の成婚を祝い二八〇一年に始まり、今年で二〇二回目を迎える。





実例に移ります。
三十四歳女性、めまい、数年前より、めまい、頭痛、動悸、嘔気、食欲不振、憂鬱感などで、出勤不能。今年3月より休職。今まで、耳鼻科、脳外科、内科、心療内科などの診察を受けたが症状は不変。便秘(四日に一回)。顔色は両頬紅潮、眼周囲など青白く軽度浮腫状、上下腹は共に柔らかく、心下痞硬、胃内停水、臍上下悸、臍下不仁、臍傍抵抗、圧痛、舌淡紅色、乾薄白苔、中央部薄黄苔、舌下軽度静脈怒脹、脈は沈、遅、弱。そこで、苓桂朮甘湯処方。二週間後症状不変。苓桂朮甘湯十五苓散処方。二週間後症状不変。半夏白朮天麻湯処方。二週間後症状不変。当帰芍薬散を処方。二週間後めまい、頭痛、動悸減少。一ヶ月後、憂鬱(外出不能、起床不能)不変。香蘇散+サフラン処方。三ヶ月後外出でき、その後、服薬継続し、出勤。

三十二歳女性、アトピー性皮膚炎(顔面、上下肢、腹部、背中など全身に紅班状丘疹(掻爬部湿潤と出血)。頭痛、悪心、便秘(三日に一回)。月経一年一回、一ヶ月に五日程度憂鬱(イライラ、食欲不振、意欲減退)、一年中咽喉不快。顔色良好(両側頬紅潮)、眼窩斑点、脈浮弦数、舌紅紫色、乾薄黄苔、舌下静脈怒脹。上下腹部の弾力性良好、胸脇苦満と臍傍抵抗圧痛、胃内停水なし、臍上下悸(+)。そこで、柴胡、当帰、芍薬、川芎、地黄、黄連、黄芩、黄柏、山

梔子、枳実、甘草、麥門冬、粳米、半夏、人参、大棗、桔梗、大黃を処方。一年後時々紅班状丘疹(顔面、手の指、下腿背中)、月経一年に四回、便通や咽喉不快や憂鬱感改善。二年後、月経一年に五回、その他軽度。三年後、月経一年に五回、その他、軽度。現在続服中。
三十五歳女性(妊娠なし)、不妊症、朝目覚めが悪く意欲に乏しい、スケジュールが増えるといライラ、怒ったり、憂鬱になる、食へ過ぎるとお腹が脹る、便通良好、疲労倦怠。三年間不妊治療(排卵誘発剤(注射)など)を受けたが妊娠しない。顔色不良で薄黒い、腹部軟弱、心下痞硬、臍上下悸、両側臍傍や鼠経部抵抗圧痛(±)、臍下不仁。脈は細弱、沈。舌は、暗紅色、薄乾白苔。そこで、当帰、川芎、熟地黄、白朮、白茯苓、人参、黄耆、乾姜、甘草、陳皮、烏薬、香附子、益母草、牡丹皮、大棗を処方。六ヶ月服用後妊娠、妊娠中異常なく、無事に妊娠三七週、二八三〇ウ女児出産。
六七歳女性、三叉神経痛、半年前から左顔面痛、頭痛(便通も食欲も良好)耳鼻科、脳外科、神経科の治療無効だった。顔色良好。腹弾力性(+)、右胸脇苦満、左右臍傍圧痛(+)。脈は沈緊数。舌は紅紫色、乾黄色苔。そこで、桂枝茯苓丸+修治附子処方。二週間後、疼痛軽減。三ヶ月後、疼痛ほぼ消失。六ヶ月廃薬。
次回は、むくみーです。 [院長]



アトピー性皮膚炎

大人や子供のアトピー性皮膚炎の漢方治療をしています。大人には、清熱剤、利尿剤、駆瘀血剤を中心に皮膚の熱や水や感染を調整、子供には虚弱な体質(胃腸虚弱)を改善し、アレルギー体質の治療を実施しています。その他、漢方外用薬、漢方入浴剤なども処方し、かさかさ、ジクジク、痒みなどの苦痛から解放できるようお手伝いしています。



不妊症

不妊症とは正常な性生活にも拘わらず3年以上子供のできない場合を言い、原因は女性側と男性側に分類され、甲状腺・副腎・肝臓・肺などの病気は大きな影響を及ぼします。また、女性では、子宮筋腫や子宮内膜症や子宮奇形、卵巣嚢腫、卵巣機能異常や脳下垂体や視床下部異常(排卵異常)、卵管閉塞(クラミジア感染症)等、男性では精子異常などがあります。西洋医学的診断や治療と共に東洋医学的な治療も有効です。



三叉神経痛

突発する激しい顔面の一側性の痛みで、疼痛発作が反復し出現。この痛みは、会話、食事、洗顔、化粧などにより誘発。原因は、微小血管による三叉神経の圧迫。疼痛は2~10秒で、やや女性に多く、腫瘍や感染や外傷が原因のこともあります。治療は内服薬(西洋薬や漢方薬)ですが、無効の場合、神経ブロックや微小血管減圧術でようなることもあります。





当院の漢方治療



剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫(冷凍庫)で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の漢方薬専用容器(300円)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性膵炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(四診)や検査(超音波、血液、便、尿、痰、膣分泌物、心電図、骨量測定・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

予約－漢方外来

土曜日の午後、予約・漢方外来があります(予約制、2回/月)。午後2時～午後3時30分(1人15分) 日程は掲示板やホームページでご確認ください。(電話予約可)

骨量測定(4～6ヶ月ごと)

1分で測定(極少量のX線吸収を利用)。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も実施しています。

アトピー軟膏 健康食品(ガルガミン、コンドロイチン、のどアメ)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏・のどあめです。
・紫雲膏・太乙膏・アガリクス・メシマコブ
・靈芝・AHCC・サメ軟骨・快步菜・のどアメ(板藍根、ハーブ)

マタニティグッズ・サプリメント

トコちゃんベルト
妊娠初期から産後までの骨盤ケアに効果的!腰痛・早産予防
母乳に良いもの
DHA…妊娠後期から授乳期のママに!
葉酸+鉄…女性に不足しがちな葉酸・鉄分の補給に!

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

在宅療養の支援とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、計画的に診察と治療を行います。往診と違い、定期的に(月に2～12回)訪問診察を行い、患者さんの健康を管理します。在宅療養の支援についてお気軽にご相談下さい。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス・・・などの治療に利用しています。

皮内針 針管付き鍼

皮内針の長さは1～2mm、針管付き鍼の長さは30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。肩こり、膝関節痛、腰痛、足の痛、筋肉痛、頭痛・・・の治に適しています。

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ(季節型、新型)、BCG、三種混合(DPT)、麻しん・風しん(MR)、日本脳炎、水ぼうそう、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib(インフルエンザ菌b型)、肺炎球菌ワクチン(小児用 プレベナー)(高齢者)、その他

外来診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午	○	○	○	○	○	○	—
正午～午後0時30分	—	—	産後健診(予約可)	—	産後健診(予約可)	—	—
午後2:00～午後3:30	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	母乳相談 (予約)(有料)	予約-漢方外来 (月2回)	—
午後2:00～午後4:00		(手術)	在宅(訪問診療)		在宅(訪問診療)		
午後5:30～午後7:30	○	—	○	—	○	—	—

- ◇漢方外来 (月～土): 内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。
- ◇予約-漢方外来 午後2時～2時15分、2時15分～2時30分、2時30分～2時45分、2時45分～3時、(2回/月 土曜日) 3時～3時15分、3時15分～3時30分 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)
- ◇更年期外来(月～土): 更年期の方、思春期の方(女性、男性 どなたでもお越し下さい)
- ◇不妊 外来(月～土): 赤ちゃんの欲しい方 (ご夫婦でもお越しになれます)
- ◇妊婦 外来(月～土): 妊婦健診、妊娠中の方
- ◇産後 健診(水、金曜日)(有料): 正午～午後0時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診
- ◇母乳 相談(月～金曜日)(有料): 午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分 乳房マッサージ 電話予約可

前期と中期-母親教室 13:30～15:30

後期 - 母親教室 13:30～15:30

10/6、10/10、11/10、12/1

10/13、10/27、11/7、11/24、12/5、12/22

母親教室のご案内

場所: 当院別棟 多目的ルーム 申込方法: 申込ノートでご予約お願いします。

立会分娩ご希望の方は特にご参加をお薦めします。(申込ノートにお名前のご記入をお願いします。母親教室では「母と子のてびき」にそって、お話をすすめていきます。ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「母と子のてびき」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。



ママヨガのご案内

当院では以前よりマタニティヨガを実施し多くの方から支持を得て参りましたが、産後のママさんからのご要望により、ママヨガ(産後ママ)を始めることになりました。慣れない子育て環境で少しでも「ママのリラクゼーション」を目的としています。お一人でもお子様とでも自由に参加して頂き、ママヨガでのママ友と情報を共有してリラックスした楽しい一時をお過ごしください。

マタニティヨガ 14:00-15:30

10/10、10/20、10/24

ママヨガ 16:00-17:30
10/20



マタニティヨガ
★土曜日開催のお知らせ★

これまでマタニティヨガは各週水曜日での開催でしたが土曜日を希望される方がとても多く、月に一度の予定でマタニティヨガを行っております。お勤めの方もふるってご参加ください。(各週水曜日でも好評開催中)

和田啓十郎

難病の家族を完治した漢方医のようになることを願い、明治25年済生学舎(長谷川泰主宰)に入学し、西洋医学を学ぶが、吉益東洞著『医事或問』に感銘を受け、京都の漢方医多田民之助に師事。医師会、新聞、雑誌では自分の意見が拒絶され、『医界の鉄椎』を明治43年自費出版し、漢方医学の必要性を問い、その反響が大きく反響篇と湯本求真の治験とその跋文を加え、大正4年再出版。『鉄椎』という言葉は、秦始皇帝を張良が博浪沙で正義の鉄椎を投げつけた後正義の士が集まったことによる。



分娩予約

妊娠20週までに受付で予約して下さい。ご予約には、**分娩予約カード**が必要です。予約された方には、**母と子のてびき**、**入院誓約書**、**直接支払い制度合意書**をお渡します。

4D外来(助産師)

助産師が4Dを実施します(およそ30分)。お腹の赤ちゃんの様子が映し出されます。ご希望の方は予約してください。火曜日と木曜日(掲示をご覧ください)

浮田医院ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp/>)

トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
漢方治療のページ(外来、漢方治療の範囲)
老人医療のページ(在宅療養の支援)
健康のページ(健診、プライダグルチェック、予防接種)
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

産後相談 母乳相談 (助産師)

母乳相談、産後相談(助産師)をしています。
午後2時～2時30分、2時30分～3時、3時～3時30分。
日程は掲示板やホームページでお確かめください。(電話予約可)

正常分娩の入院日数

正常分娩の場合入院日を含めて入院期間は5日間です。初産婦の方、経産婦の方も同じ入院日数です。分娩希望の方はすべて受け付けています。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受け付けています。妊娠23～25週(母体と赤ちゃんの状態をチェックします)に1度診察においでください。当院での妊婦健診は妊娠34週から受けてください。

赤ちゃん健診

産後健診と1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。
日時: 毎週水、金曜日 正午～午後0時30分(有料)

入院食(手作り)

心のごもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー...など、絶えず工夫し研究しています。

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています(妊娠16～22週)。詳細は受付でお聞きください。